



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -

～クラブのテーマ～

こころゆたかなロータリアン

～本年度会長方針～

ロータリアン 一歩 前へ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度
R.I.会長メッセージ

第1026回例会 2012年6月6日 No.997号

会長時間



会長 南條 泰

六月一日の夕刻に鈴木理事と伊藤委員長と三人で可部小学校のビオトープに行き、陵北の進めている小学校にほたるを飛ばす事業について確認をしました。

世話の甲斐あり初めてのことでしたが十ぴきほどが飛んでいました。子供の頃に見たのが最後でしたので目の前を飛ぶ蛍の光を見たときは感動しました。皆さんが見られるのは来年の本格委員会事業になるかと思えます。次年度の委員の方々、子供たちの喜ぶ顔を是非見てください。

ほたるのお話をさせていただきますと、日本には52種類おり、世界には約2000種類いるそうです。日本ではゲンジボタルが多く見られ成虫は1～2週間の命です。発光器は二本がオス、一本がメスです。雄の方が飛び回り雌を探しています。メスはあまり動きません。どこか人間と似ていませんか生息している標高の一番高いところは長野県志賀高原です。蛍のすめない川は、川幅が広く、護岸はコンクリート、水は濁っているところです。

我々は安心して棲める場所をつくり自然のサイクルが繰り返されゲンジボタルやヘイケボタルが飛び交う環境にしたいものです。ロータリーは水問題に常に取り組んでいます。委員会でのこの蛍事業を進めることはすばらしいことだと思われませんか。次年度に申し送ります。

心ゆたかなロータリアン 一歩前へ進んで考えましょう。

今回の例会(6月13日)	出席報告(渡部幹事)	来客者紹介(南條会長)
来賓卓話 刀匠 三上 高慶 様	6月6日(水)出席者 会員総数 39名 出席会員 31名 欠席会員 8名 ご来賓 2名 ご来客 4名 ゲスト 1名	6月6日(水)出席者 広島RC 2名 広島南RC 1名 広島西南RC 1名
次回の例会(6月20日)		
会員卓話		

幹事報告(渡部幹事)

■出席報告

■例会変更

- ・広島東南RC 「会員懇親例会」
【とき】6月25日(月) 18:30～ [※同日変更]
- ・広島中央RC 「最終夜間例会」
【とき】6月25日(月) 18:00～ [※同日変更]
- ・広島西南RC 「最終夜間例会」
【とき】6月19日(火) 18:30～ [※同日変更]
- ・広島安芸RC 「新会員歓迎夜間例会」
【とき】6月19日(火) 18:30～ [※同日変更]
- ・広島城南RC 「最終夜間例会」
【とき】6月29日(金) 18:30～ [※同日変更]
- ・広島廿日市RC 「最終夜間例会」
【とき】6月22日(金) 18:30～ [※6/25(月)の変更]

- ・広島安佐RC 「最終夜間例会」
【とき】6月28日(木) 18:30～ [※同日変更]

- ・広島西南RC 6月26日(火) 「休会」
- ・広島城南RC 6月22日(金) 「休会」

■お知らせ

- ・次年度地区大会の仮登録のご案内・プログラムを配布しております。理事役員・委員長・入会3年未満の方は出席義務となりますので、ご出席下さいますようお願いいたします。ご出欠の回答は回覧にてお願いします。

■BOX配布物

- ・ロータリーの友6月号
- ・ガバナー月信6月号
- ・広島14RC合同懇親ゴルフ大会報告書

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】南條 泰 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F 【TEL】082-221-4894

【幹事】渡部 邦昭 【ホームページ】<http://www.ryohoku-rc.jp/> 【FAX】082-221-4870

来 賓 卓 話

全日本空輸 株式会社 広島支店
支店長 安永 太郎 様



かつて全日空は国内線主体(幹線と地方路線)、JAL日本航空は国内線幹線と国際線という体制が確立されていましたが、1985年の45・47体制の廃止以降、国際線の定期運行を開始しました。

現在ではスターアライアンスに加盟し路線、機材の集約を他社に先駆け実施し現時点で他社に先行して収益性を高めています。

しかし航空業界を取り巻く現状は華やかな表向きのイメージとは違い固定費が大きい装置型産業である事や外的要因(自然災害や国家間の政治的問題や経済事情の変動、燃料費用の高騰)に業績が左右される事が多く様々な課題が存在する不安定なものです。

現時点の課題は①加速するオープンスカイ、②首都圏空港発着容量の増加、③JALの再生と存在感を増すLCCです。

路線の自由、参入企業数、便数の自由などの合意がなされたオープンスカイ協定により今後航空会社の競争は更に激化すると思われ新規参入外国系航空会社との差別化が必至です。またJALの当期の営業利益が過去最大となるなど経営再生が顕著になってきています。反面、首都空港の発着回数が現時点の31万回より2015年を目処に40万回へと大幅に増加される事は明るい話題です。

世界の航空会社とのアライアンスに関しては運行域内でのマイルージ共有やスルーチェックイン、ラウンジの利用などが世界の加盟航空会社路線で共有され、利用者には大きなメリットを提供しております。世界的な航空会社間の競争は加盟する3大アライアンス間の競争にも発展しています。

現在ANAが加盟しているスターアライアンスは27社。航空機保有4023機ともっとも強力なアライアンスであります。

LCCの台頭も今後全日空として取り組んでいく大きな課題です。過去LCCはその経営母体の脆弱さや安全性などの問題よりヴェンチャー的に立ち上がっては消えていきました。過日、ANAはピーチエアージェンを立ち上げました。親会社の全日空の文化を継承するのではなく徹底した高収益体制を構築し、フルサービスキャリアとは一線を画した経営を行っていきます。

今後日本国内での航空需要に関しては、人口減少や、JRの高速化による利用拡大などにより減少傾向にあります。全日空は国際線の事業拡大を成長の柱とする戦略をとってゆきます。観光庁の訪日外国人3000万人計画による訪日外国人の増大、経済成長著しいアジア市場の日本路線の拡大などの取り組むべき課題があります。

これらの取り組むべき課題をクリアするためにLCC戦略と高品質なフルサービスキャリアとしての2つの差別化された戦略をとってまいります。

全日空は常に皆様の要求にお答えするべく進化をしております。

何卒今後とも全日空のご利用を宜しくお願い申し上げます。

SMILE BOX

.....:SMILE BOX

伊藤弘幸 君

先日、可部小学校でホテルの舞う姿を見ました。風を感じ、草木を愛でることのできるビオトープで光るホテル。なんともいえない郷愁を感じました。

川中敬三 君

6月10日(日)TSSテレビ朝9:30~10:00まで"そうだったのかカンパニー"に弊社が取り上げられます。皆さん時間がゆるせば是非見てください。番組提供は中国電力、中国5県より毎週1つ取り上げられる番組です。

久保弘睦 君

5月27日(日)広島北ロータリークラブゴルフコンペ楽打会で、初めて優勝させていただきました。参加の皆様本当にありがとうございました。味をしめて6月9日(土)に北ロータリーの方とリージャスクレストゴルフクラブに行ってきます。優勝の報告ができますようがんばります。

当日計	35,000円	累計	879,189円
-----	---------	----	----------